

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	教育普及小委員会	主 査 名：春原匡利 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築法制委員会	委員長名：赤崎弘平
設 置 期 間	2009 年 4 月～2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>&lt;目的&gt; 建築関係の法令は多岐にわたり独特の表現方法により記述されているため、一般の人には読解が困難なことがある。建築法制委員会では、建築の学生・国家資格の受験者・一般の建築技術者用の副読本として「建築法規用教材」を刊行することを目的として、本小委員会を設置。</p> <p>&lt;年度計画(毎年)&gt; 毎年 2 月に新年度用「建築法規用教材」を出版する。原則として、その年の 1 月までに施行される改正建築基準法及び関係法令等について、内容を検討し、上梓する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査：春原匡利(東京都防災・建築まちづくりセンター) 幹事：五條 渉(建築研究所) 委員：稲葉良夫(ナヴィ住宅都市設計工房)、遠藤栄治(日本設計)、大塚成喜(三菱地所設計)、大西正宜(大阪府立西野田工科高等学校)、角本邦久(関東職業能力開発大学校)、加藤健三(渋谷区役所)、熊野 稔(徳山工業高等専門学校)、田中元雄、吉田正良(国際確認検査センター)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2011 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/housei/s0/">http://news-sv.aij.or.jp/housei/s0/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む。このうち校正等の編集打合せ会議 2 回。)
刊行物	1. 建築法規用教材 2012
講習会	
催し物	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>関係法令等の改正に伴う必要な改訂を行い、当初計画の通りに建築法規用教材 2012 を出版することができた。</p> <p>また従来から、法規用教材の対象読者を再確認した上で、記述すべき内容、表現方法、体裁などについて基本的な検討が必要との意見があったことに対し、建築法制本委員会と合同で「建築法規用教材に関する懇談会」を開催し、法規用教材の利用状況と読者層、刊行頻度、体裁と内容、等について意見交換を行い、今後の大改訂に向けて大きな方向性を確認することができた。</p>
委員会活動の問題点・課題	<p>1 従来からの反省点として、多忙な委員の方々に執筆を依頼していることなどから、内容に関する委員相互間における検討の機会が十分確保できなかった面がある。今後も、改訂内容に応じて、読み合わせの時間を確保するなどの対応が必要。</p> <p>2 「建築法規用教材に関する懇談会」での意見を、短期的課題と中長期的課題に分類・整理し、具体的な改訂作業につなげていくことが今後の課題となる。</p>